

1 正負の数 0より小さい数

学習した日 月 日()



目標 +, - の符号や正の数、負の数の意味がわかる。

確認① 次の□にあてはまる語句や数を書き入れなさい。

- (1) $+4$, $+\frac{1}{2}$ などのように、0より大きい数を **正の数**といい、 -3 , -2.8 などのように、0より小さい数を **負の数**という。□は、正でも負でもない数である。

- (2) 整数には、正の整数、0、**負の整数**がある。正の整数を**自然数**ともいう。

確認② +, - の符号を使って、次の温度を表しなさい。

- (1) 0°C より 4°C 高い温度 (2) 0°C より 2.8°C 低い温度
図 $+4^{\circ}\text{C}$ 図 -2.8°C

確認③ 次の数を+、-の符号をつけて表しなさい。

- (1) 0より3大きい数 (2) 0より6小さい数
図 $+3$ 図 -6

練習④ 次の数を+、-の符号をつけて表しなさい。

- (1) 0より15小さい数 (2) 0より4.8大きい数 (3) 0より $\frac{2}{5}$ 小さい数
図 -15 図 $+4.8$ 図 $-\frac{2}{5}$

確認⑤ 次の数は0よりどれだけ大きいですか。または、どれだけ小さいですか。

- (1) $+7$ (2) -3 (3) $+2.5$
図 7大きい 図 3小さい 図 2.5大きい

確認⑥ 次の□にあてはまる語句や数を書き入れなさい。

- (1) 1500円の収入を $+1500$ 円と表すことにすると、1000円の支出は **-1000** 円と表される。

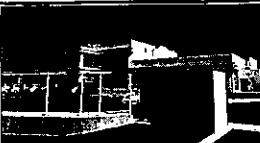
- (2) 気温が現在より 10°C 高くなることを $+10^{\circ}\text{C}$ と表すことにすると、 6°C 低くなることは -6°C と表される。

- (3) 人口3000人の増加を $+3000$ 人と表すことにすると、 -2000 人は人口2000人の**減少**を表している。

自己評価(後ろへ戻る) () とてもできた () まあ、できた () 努力が必要

3 正負の数 絶対値と数の大小(1)

学習した日 月 日()



目標 絶対値の意味がわかる。

確認① 次の□にあてはまる語句や数を書き入れなさい。

- (1) 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の**絶対値**といいます。

- (2) $+5$ は原点から5の距離にあるので、 $+5$ の絶対値は **5** である。

- (3) -5 は原点から5の距離にあるので、 -5 の絶対値は **5** である。

基本事項

絶対値
数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の絶対値といいます。

例

確認② 次の数の絶対値を書きなさい。

- (1) $+7$ (2) -12 (3) -3.5 (4) $+\frac{1}{5}$
図 7 図 12 図 3.5 図 $\frac{1}{5}$

確認③ 次の数について、下の問い合わせに答えなさい。

- -5 , $+0.5$, 0 , -1 , $+5$, $+\frac{1}{5}$, -0.5 , -6.5

- (1) 最も大きい数はどれですか。図 $+5$

- (2) 最も小さい数はどれですか。図 -6.5

- (3) 絶対値が最も大きい数はどれですか。図 -6.5

- (4) 絶対値が最も小さい数はどれですか。図 0

- (5) 絶対値が等しいものはどれとどれですか。

-5 と **+5**, **+0.5** と **-0.5**

確認④ 次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 絶対値が9である数をすべて書きなさい。図 $+9$, -9

- (2) 絶対値が3より小さい整数をすべて書きなさい。図 -2 , -1 , 0 , $+1$, $+2$

自己評価(後ろへ戻る) () とてもできた () まあ、できた () 努力が必要

2 正負の数 正の数・負の数で量を表すこと

学習した日 月 日()



2

2 正負の数 正の数・負の数で量を表すこと

目標 基準とのちがいを、正負の数を使って表すことができる。

確認① 次の□にあてはまる語句や数を書き入れなさい。

- (1) 地点Aから3km東の地点を $+3\text{km}$ と表すことにすると、地点Aから4km西の地点は **-1** kmと表される。

- (2) 今から10分前を -10 分と表すことにすると、今から15分後は **+15** 分と表される。

- (3) 反対の性質をもつ量は **正の数**, **負の数** を使って表すことができる。

確認② 次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 地点Pから北へ 6km 移動することを $+6\text{km}$ と表すことにすると、地点Pから南へ 9km 移動することはどういう表されますか。

図 -9km

- (2) 今日から2日後を $+2$ 日と表すことにすると、今日より8日前はどのように表されますか。

図 -8日

確認③ Aさんは、バスケットボールの試合で、10得点することを目標にしています。最近の練習試合での得点が下の表のようになります。この表の空欄を埋めなさい。

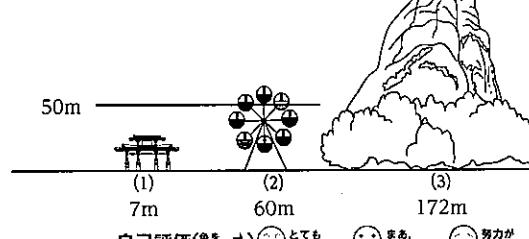
対戦	A校	B校	C校	D校	E校
得点数	8	13	15	4	10
目標(10得点) との違い	-2	+3	+5	-6	0

確認④ 次の高さを、50mを基準にして、それより高いことを正の数、低いことを負の数で表しなさい。

- (1) 守礼門 [7m] 図 -43m

- (2) 観覧車 [60m] 図 $+10\text{m}$

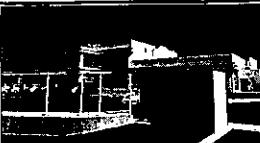
- (3) 伊江島城山 [172m] 国 $+122\text{m}$
(タッчуュー)

図 $+122\text{m}$ 

自己評価(後ろへ戻る) () とてもできた () まあ、できた () 努力が必要

4 正負の数 絶対値と数の大小(2)

学習した日 月 日()



目標 数の大小を不等号を使って表すことができる。

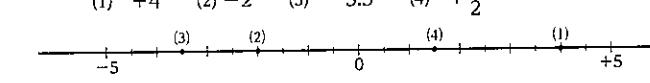
確認① 次の□にあてはまる語句や数を書き入れなさい。

- (1) 数直線上で0が対応している点を **原点** といいます。

- (2) 数直線の右の方向を **正の方向**, 左の方向を **負の方向** といいます。

確認② 下の数直線上に、次の(1)~(4)の数に対応する点をしらし下さい。

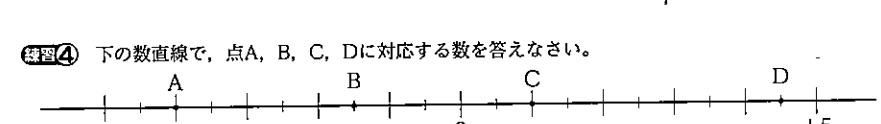
- (1) $+4$ (2) -2 (3) -3.5 (4) $+\frac{3}{2}$



確認③ 次の□にあてはまる不等号を書き入れなさい。

- (1) $+4 < +9$ (2) $+7 > -3$ (3) $-5 < -2$

確認④ 下の数直線で、点A, B, C, Dに対応する数を答えなさい。



点A	-4	点B	-1.5	点C	$+1$	点D	$+4.5$
----	------	----	--------	----	------	----	--------

確認⑤ 次の各組の大小を、不等号を使って表しなさい。

- (1) $3, -5$ (2) $-12, -6$ (3) $-4, -6.5$

- 図 $3 > -5$ 国 $-12 < -6$ 国 $-4 > -6.5$

- (4) $0, -6, +2$

- 図 $-6 < 0 < +2$

※ 小さい順に並べる

確認⑥ 次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 絶対値が9である数をすべて書きなさい。図 $+9, -9$

- (2) 絶対値が3より小さい整数をすべて書きなさい。図 $-2, -1, 0, +1, +2$

確認⑥ 次の数を小さい順にならべなさい。

- $-2, 7, 0, -\frac{5}{2}, +3$

- $-\frac{5}{2}, -2, 0, +3, 7$

自己評価(後ろへ戻る) () とてもできた () まあ、できた () 努力が必要

自己評価(後ろへ戻る) () とてもできた () まあ、できた () 努力が必要